

GO-ganic 通信

つなげよう、有機農業の輪。

Vol.21

2026年10月発行

「江津市の有機農業がもっと知りたい！」
「今日は有機食材を食べてみようかな」
一人でも多くの方に思っていただけるように、
江津市のGO-ganicに関する情報をお届けします。

教室と畑で立体的に農業を学ぶ
桜江小学校で県職員による授業と畑見学が行われました

江津市では、農業について社会科で学ぶ機会のある小学3年生を対象に市内生産者との交流事業を行っています。9月3日(木)、桜江小学校の授業では島根県産地支援課の職員の方をお招きし、事前学習として、美味しまね認証と有機農業や有機JAS認証についての授業を行いました。二つの認証制度はどのようなものなのか、認証を取っている農家さんは市内にどのような人がいるのかなどを聞きました。



▷県職員による授業の様子



▷児童がごぼうを引き抜いている様子

後日、はんだ農園の反田さんのごぼう畑に見学に行きました。ごぼうを掘る体験から始まり、出荷場に移動して仕分け作業から保管方法、洗浄、袋詰めなど一連の作業をしっかり見学をさせてもらいました。交流事業では農家さんの普段の作業や畑の様子などの説明が中心になりますが、こうして授業として栽培方法や認証制度を学ぶことで、より立体的に奥深く農業について知る機会になりました。交流事業はこのあとも各小学校で行われる予定です。

認証について学ぶ

有機 JAS 指導員研修会



▷ほ場での模擬調査の様子

8月5日(水)、島根県立農業大学校にて行われた有機JAS指導員研修会に参加しました。本研修会は島根県が特定非営利活動法人島根有機農業協会と連携して自治体関係者向けに指導体制の整備を目的に行われています。有機JAS認証の取得は提出書類やルールなど難しい部分があり、新規で取得する生産者がいる際には認証団体からの調査を受ける前の事前チェックも重要な役割になります。

2回目だった講座では、水稲と野菜に分かれて実際に書類の審査や模擬調査を行いました。水稲の調査においては、育苗の状況や除草剤が使われている様子はないか、隣接する慣行水田との緩衝地帯を設置しているか、などをチェックしていきます。今後は実地調査や判定会の動向などが計画されています。認証機関の調査の時に不備が無いか確認できるくらいの状況が作ることができたらと思います。



▷農業大学校の育苗施設

江津市有機農業推進協議会からのお知らせ

自然栽培ゼミスタートしてます！

GOつくる大学で開催する自然栽培ゼミが6月より今年も始まりました！11月には第5回目を開催予定です。詳しくはGO-ganic HPからチェックしてくださいね！

公式 LINE アカウント

こちらの通信をはじめ、協議会発信の様々な情報を発信しています。
ぜひ友だち登録してください！

こだわり野菜 PR シールを活用しよう！

農薬や化学肥料を使用しない栽培をしている農産物を消費者に安心して購入してもらうため「江津市有機農業推進協議会」で野菜PRシールを作成、無料配布をしています。
栽培記録などで農薬・化学肥料を使用していない証明などいくつかの条件を満たす人にお渡ししています。詳しくは協議会までお問合せください！



GO-ganic ゴーガニックとは

長きに渡って有機農業を実践する生産者、オーガニックな食や暮らしの在り方を提唱する民間の有志メンバー、それらを取りまとめる江津市農林水産課、三者が手を取り合って立ち上がったプロジェクトです。イベントの開催や有機農業推進に向けたいろいろな活動を行っています。

詳しくはウェブサイトへ ▶▶▶

発行者　江津市有機農業推進協議会（江津市役所農林水産課内）TEL：0855-52-7493